



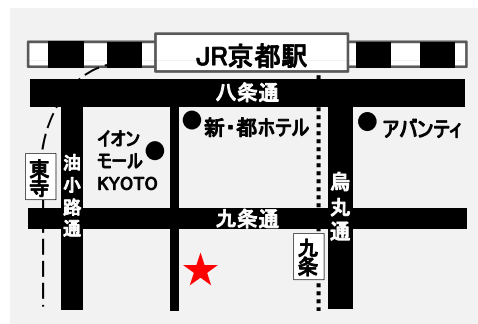
第200回生存圏シンポジウム・第7回バイオ材料プロジェクト

—セルロースナノファイバーを用いた高機能でGreenな材料開発—

未来の自動車は “植物”で創る

平成24年3月12日（月）
京都テルサ テルサホール
（JR京都駅・八条口西口から南へ徒歩15分）

定員 250名（事前申込み）
参加費 無料



原油価格の高止まりが続くなか、一部のプラスチック材料では植物由来素材への転換が始まっています。材料特性が部品の性能を決め、製品価値を左右することから、植物由来素材の高機能化は多くの産業に係る喫緊の課題といえます。

本シンポジウムでは、バイオプラスチックやバイオマスの総合的利用に関する現状および展望を講演いただくとともに、軽量・高強度・低熱膨張という特徴を持つ「セルロースナノファイバー（すべての植物の基本骨格となる物質）」を用いた自動車用部材における基盤技術開発プロジェクトの最新研究成果を発表します。皆様のご参加をお待ちしております。



問合先：（財）京都市産業技術研究所 産学連携事業部 連携支援グループ
京都バイオ産業創出支援プロジェクト事務局 担当：治田（じた）・森井
E-mail: bio-312@astem.or.jp 電話：075-315-6619



第200回生存圏シンポジウム・第7回バイオ材料プロジェクト
-セルロースナノファイバーを用いた高機能でGreenな材料開発-
「未来の自動車は“植物”で創る」

日 時：平成24年3月12日（月）13:00～17:20（開場・受付12:15～）

会 場：京都テルサ テルサホール

詳しいアクセスはこちらをご覧ください。

<http://www.kyoto-terrsa.or.jp/access.html>

プログラム

開場・受付 12:15～

開会挨拶 13:00～13:05

＜基調講演＞ 13:05～14:25

1. 「バイオプラスチックの現状と展望」
一般財団法人バイオインダストリー協会
先端技術開発部 部長 大島一史 氏
2. 「植物バイオマスの総合的利用に向けた
リグニン代謝工学」
京都大学 生存圏研究所 教授 梅澤俊明 氏

＜第1部 研究成果①＞14:25～15:10

3. 「セルロースナノファイバー強化による
自動車用高機能化グリーン部材開発概要」
京都大学 生存圏研究所 矢野浩之 氏
4. 「変性セルロースナノファイバーによる
ポリオレフィン樹脂の強化①」
星光PMC(株) 吉村知章 氏
5. 「変性セルロースナノファイバーによる
ポリオレフィン樹脂の強化②」
王子製紙(株) 五十嵐優子 氏

15:10-15:30 休憩

＜第2部 研究成果②＞15:30～17:10

6. 「変性セルロースナノファイバー
強化樹脂材料の微細発泡」
京都市産業技術研究所 伊藤彰浩 氏
7. 「バイオポリアミドとの複合化」
京都市産業技術研究所 仙波 健 氏
8. 「変性セルロースナノファイバー強化
エポキシ樹脂」
DIC(株) 濱田健一 氏

9. 「セルロースナノファイバー染色技術
および染色セルロースナノファイバー
／熱可塑性樹脂複合材料」
京都市産業技術研究所 上坂貴宏 氏
10. 「自動車へのセルロースナノファイバー
材料利用」
スズキ(株) 宮崎 浩 氏
(株)デンソー 後藤伸哉 氏

閉会挨拶 17:10～17:20

* 本研究開発は、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)から「グリーン・サステイナブルケミカルプロセス基盤技術開発」事業の一環として委託を受け実施いたしました。

お申込方法：

件名を「第200回生存圏シンポジウム申込」とした上で、下記E-mail: bio-312@astem.or.jp宛に、①お名前、②ご所属・部署・役職、③E-mailアドレス、④個人情報(①～③)の提供に同意する旨、を明記してお申し込みください。

(財)京都高度技術研究所 産学連携事業部
連携支援グループ 京都バイオ産業創出支援プロジェクト事務局 治田(じた)・森井
E-mail: bio-312@astem.or.jp
電話: 075-315-6619

※メールをお送りいただく場合、暗号化(SSLなど)をしておりませんので、記入いただいた個人情報の漏洩・盗聴などの危険性があることを予めご承知おき下さい。

※なお、お申込みの際は、必ず事前に(財)京都高度技術研究所の個人情報保護方針(<http://www.astem.or.jp/privacy/index.html>)及び個人情報取扱(<http://www.astem.or.jp/biocity/>)をご確認ください。

主 催： 京都大学生存圏研究所、京都市、京都大学化学研究所 共同利用・共同研究拠点、
(財)京都高度技術研究所、京都バイオ産業技術フォーラム、京都バイオ産業創出支援
プロジェクト

後 援： (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構、経済産業省近畿経済産業局、セルロース学会、
(一財)バイオインダストリー協会、(社)新化学技術推進協会、京都府、京都商工会議所、
(社)京都工業会、京都産学公連携機構、京都環境ナノクラスター、NPO法人近畿バイ
オインダストリー振興会議、京都産業育成コンソーシアム(予定を含む)